

国際都市さっぽろワールドカフェ 実施報告書



平成 24 年（2012 年）7 月
札幌市市長政策室政策企画部企画課
札幌市総務局国際部交流課

1 開催概要

◆趣旨・目的

「国際都市さっぽろワールドカフェ」は、国際都市とはどのような都市か、札幌が国際都市を目指す上でのヒントなどについて、外国籍市民と日本人市民と一緒にワールドカフェ方式で語り合う。

語り合った結果は、現在策定中の「札幌市まちづくり戦略ビジョン」と「札幌市国際戦略プラン」の議論に反映する。

◆日時

平成 24 年（2012 年） 6 月 30 日（土） 14:00～

◆場所

アスティ 45 16 階 ACU（アキュ）大研修室

◆主催

札幌市市長政策室政策企画部企画課
札幌市総務局国際部交流課

◆参加者数

100人



◆ワールドカフェ・ホスト

岡山 洋一氏（㈱アムリプラザ取締役、NECO塾代表）

ワールドカフェ・コミュニティ・ジャパン会員。

1959年生まれ。研修講師として、本市職員研修ほか全国各地の自治体・企業において職員研修、コンサルティングなどを行うとともに、ワールドカフェを始めとするホールシステム・アプローチの研究と実践を行っている。

「NECO塾」を主宰し、市内及び江別市を中心に、ワールドカフェの開催実績多数。

丸山 宏昌氏（NECO塾副代表兼事務局長）

ワールドカフェ・コミュニティ・ジャパン会員。

1978年生まれ。市内の技術系会社にエンジニアとして勤務後、独立。社内会議においてファシリテーションを実践するとともに、「NECO塾」副代表兼事務局長として、岡山氏とともに、ワールドカフェの開催実績を多数有している。

様々な企業内でのワールドカフェの企画プロデュースも手掛けている。

2 次第

14:00 開会・挨拶

14:10 ワールドカフェ「テーマ：あなたが思う国際都市さっぽろとは？」

第1ラウンド（テーブルごとの話し合い）

テーマ1：「あなたが思う国際都市とは？」

第2ラウンド（テーブルごとの話し合い）

テーマ2：「あなたが思う国際都市さっぽろとは？」

第3ラウンド（テーブルごとの話し合い）

テーマ3：「さっぽろが国際都市になることでどんな良い変化が生まれますか？」

振り返り

テーマ：「わたしたちが望むこれからの”国際都市さっぽろ”は〇〇なまち！」

16:30 閉会

3 実施内容（第1～3ラウンド）

ワールドカフェホストとして、岡山氏、丸山氏による問い（テーマ）に沿ったワールドカフェ（ラウンド）を行った。参加者は各テーブル内で自由にテーマに沿ったトークを行った。



◆ワールドカフェの進行

座席移動

初めて会った参加者とも語り合えるように、入場時に着席したテーブルからランダムにテーブルを移動していただいた。そのテーブルを全員の最初の語り合いのテーブルと定め、ワールドカフェの説明を実施。

第1ラウンド

移動したテーブルで最初の問いについて話し合っていた。

★テーマ1：「あなたが思う国際都市とは？」

席替え

各テーブルで「テーブルホスト」を決め、「テーブルホスト」1名を残して、他のメンバーは別々のテーブルへの移動。

第2ラウンド

1回目の席替え後、「テーブルホスト」からこの席で第1ラウンドで語られた話を聞き、新しいメンバーから前のテーブルで語られた話を紹介した後、第2のテーマについて話し合っていた。

★テーマ2：「あなたが思う国際都市さっぽろとは？」

席替え

参加者は第1ラウンドのテーブルに戻る。

第3ラウンド

3回目のテーマについて話し合っていたいた。

★テーマ3 「さっぽろが国際都市になることでどんな良い変化が生まれますか？」

付箋への書き出し・休憩

第3ラウンドで語り合った内容を基に、各参加者が「良い変化」について付箋に書き出し、テーブルで共有した。その後、他のテーブルを見て回ったり、休憩する時間をはさんだ。

振り返り・発表

各テーブルでそれぞれのまとめを完成させ、まとめについて発表していただいた。



4 まとめ

◆テーブルごとにまとめられた「わたしたちが望むこれからの“国際都市さっぽろ”は〇〇なまち！」

テーブル1

これからの国際都市さっぽろは ①人が集うまち！②「発信」のまち！

- ・イベントを年間通じて行うことも要件かな？
- ・北海道の特徴から自然と食物などを中心に考えてみる
- ・人と人の繋がり！
- ・仕事を見つけやすくして欲しい！
- ・札幌が年間を通してほこれる物が出来れば国際観光都市への第一歩？
- ・片言の英語でいいから話そう。相手とは通じるはず！
- ・通過点ではなく、滞在型に！
- ・外国人が多数集まれる Café や居酒屋
- ・世界に誇れる魅力
- ・笑顔が大事
- ・支店の街から本店の街へ。ビジネスを創る。←支援体制
- ・初めて訪れる異国への不安を無くす。住める街にする。
- ・コンシェルジュ
- ・国際観光都市をめざせ
- ・外国人をまき込んだイベントの日常化
- ・札幌発信のものが必要

- ・札幌は「自然と都市が共存」
- ・日本の中でも突出した魅力
- ・言葉よりもイラスト
- ・初めて来た外国人が頼れるような人・場所
- ・国際観光都市
- ・みなさん知ってる外来語から英語勉強は始めましょう！
- ・市民たちの英会話力。たとえ“すみません、英語しゃべれません”くらいの英語でも外国人に伝えられるぐらい。
- ・Event、なんでもかんでも Web で英語付きで宣伝して欲しい！Web、Facebook、Youtube、tripadutson…
- ・国際空港便を増えて欲しい。
- ・business 国際都市をめざすよりは、自然溢れる、交通便利な短期旅行ツアーすすめます。
- ・なまりのない日本語も魅力的（留学…）
- ・なまりがないから留学しやすい。
- ・歴史が浅い分貧しい町…札幌（資本が）

テーブル2

「かほる街」～恋も樹々も人も風もココロも…あなたも…

- ・外国人と交流できるイベントがあればいい（大通公園でビール）
- ・国際婚活
- ・映画を通じて
- ・恋するグッズ
- ・外国人が札幌市に就職
- ・再生
- ・ルネッサンス。文化が生まれる
- ・1枚売りの絵ハガキ
- ・大通公園で気軽に交流するイベントができるといいと思う
- ・狸小路、TV 塔を新しい視点で
- ・グッズに面白み、雇用
- ・恋する札幌へ
- ・FRAG を飾ろう
- ・ロシアとの交流

- ・ミュンヘンを祝おう。オクトーバーフェスタ 40 周年
- ・町をもっと楽しんで生活する
- ・仕事、生活
- ・魅力ある再生
- ・住みやすさ
- ・札幌らしいデザイン
- ・交流
- ・ホームステイ
- ・文化の DNA
- ・シンプルを作る

テーブル3

国際都市札幌は「・おしゃれでいき・笑顔あふれるあいさつをする・大志をいだいてクリエイティブ（宇宙規模）・新しい歴史を作る」なまち！

- ・日本の市民と外国人と一緒にコミュニケーションをとる機会がふえれば認しきも変わるはず！
- ・札幌は可能性があるとところだと思った
- ・良さを認めること、交流すること
- ・案を出すことでアイデアから新たな発想が広がる。話し合うことで未来への期待がふくらんだこと
- ・日本の政府（行政）の外国人意識がおかしい、厳しいというのがわかった。
- ・外国人の企業採用を増やせば、札幌の企業も大きく成長し、札幌人の採用も増える
- ・外国人、外国語という意識は壁をつくってしまう
- ・食の大切さ
- ・Wifi の設備
- ・祭りの強力、増大化

- ・芸術、ダンス、映画 etc を向上
- ・英会話はじめ多国の言語を習得
- ・Pure コスメティック（Made in Sapporo）
- ・自分たちが外国、海外を経験してみる事
- ・日本の中でももっと札幌を“ステキ”“おしゃれ”な都市に作ること！ヨーロッパ調、はなやかなカラー、花
- ・札幌の国際化→雇用創出。街の整備ができると外国の人も札幌人も↑
- ・観光地の整備→人が集まる
- ・“外国人”意識をなくす
- ・観光アピールをもっとする

◆テーブルごとにまとめられた「わたしたちが望むこれからの“国際都市さっぽろ”は〇〇なまち！」

テーブル4	これからの国際都市さっぽろは「笑顔あふれる、住みやすい、ふれ合える、学び合う」まち
・知是常楽 ・Smile ・aggressive ・pretty ・people ・open ・reuse ・over ・海外の文化と触れる機会を創り出すこと ・①外国人の顔を気にせず生活する ・②外国人に道を聞く ・③外国人が就職しやすい町作り ・④国際都市と観光都市とは違う ・⑤外国人も体験できる event を作ってほしい ・⑥外国の音楽、料理を楽しめたらいい ・⑦国際結婚も増える。かしこい子どもが増える。 ・⑧経済の活性化	・食を通じた国際交流 ・札幌市民が札幌を知ること ・“盆踊り型”の交流。誰でも、途中からでも参加できる ・札幌をブランド化しよう！！ ・小学生から英語だけでなく色々な国の人と関わる ・さっぽろを PR できるように知ることが大切である ・人がオープンになる ・海外の人が住みやすい所にする ・求人を増やす（外国人の） ・北海道を国際特区に！ ・人のつながりを作ることが重要 ・外国籍市民と日本人市民でゴミ拾い ・国際都市としてさっぽろをみんなが好きになる ・仕事、就職、東京からの企業の分散 ・人・文化交流の機会を持つこと ・市民ひとりひとりの意識 ・選択肢、視野、刺激が広がる良い変化

テーブル5	「自然発生的なまち」 国際都市という枠を与えられるのではなく内側から1人1人が…
・自然の魅力アピール、自然のきょうぞんは世界中でも札幌はアピールポイントなのに売り切れていない ・イベント等での交流があるといい ・日本人の性質。交流下手、Shy ・札幌市民が札幌の魅力を知らない ・国際都市にするのではなく自然に<u>なる</u>！ ・定住するには・仕事がない・偏見がまだある ・観光客と市民の交流がない ・国際的なコミュニケーションをもっと増やして、国際的な人材を集める。 ・自己アピールをする ・アウトドアアクティビティと生活 ・札幌は世界中の人を魅了するものを持っている（PR が弱いけど）	・雪まつりは偉大なイベント ・何を売りとして世界に注目してもらうのか？売りがあれば人は自然に集まる。 ・観光都市プラス？ ・アピールポイント◎発信力×受け入れ× ・全体的にいい！！でも1つとびぬけているものがない ・国際都市は作る物ではなく注目が集まり、人が集まり自然に出来るもの…では？ ・札幌の良さ、売りを一歩アピールしきれていない。（イベント、観光、商業、デジタル） ・札幌住人のあいさつが気軽に交わされるようになれば世界に近づくと思う。

テーブル6	堂々たる2流国際都市
・謙虚 ・Small Town, Big Possibilities. ・Big City Small Town Feel ・モダンフロンティア ・フレキシブルかつ不変な町 ・北の台所 ・「目的」があって人が来る町 ・文化を区別してもいい「共存社会」 ・町の売り+アイデンティティーをもっとはっきり理解する ・「国際」という言葉にしばられない ・中心部にじゅうたいのない町にする ・教育（国際人）が重要！！ ・国際都市になれる要素が十分にある。 ・札幌の強い発信力	・もっと札幌人は「ほこり」を持ってほしい！ ・スキー、温泉、ゴルフやってます ・大きなイナカだ ・どうぞこのまま ・国際都市？違うべさ ・温泉のある 100 万都市 ・国際都市にならなくても良い ・ただ来てほしい街 ・ほかの日本のまちとちがうからとくちょうをいやす。（ひとのやさしさなど） ・外国人にも住めるばしょにする。 ・こうつうしゅだんをやすく、やさしく、べんりにする。 ・まだまだだあ～ ・ほどよいのんびりタウン ・いらっしやいの街

◆テーブルごとにまとめられた「わたしたちが望むこれからの“国際都市さっぽろ”は〇〇なまち！」

テーブル7	“国際都市さっぽろ”は「世界中の技能者が集まり、長期滞在出来て、楽しめる」街。	
・海外からの人も住みやすい ・自分の物の知らなさに情けなく思います。85才 ・印象に残ったこと。さっぽろはすみやすいところで、人はすなおです。 ・話題に出た良い変化をさっぽろについてよくわかりました。 ・世界中に名前と場所を知られる→国際都市 ・札幌のうりは、・住み易さ・食、自然・人のやさしさ ・札幌（さっぽろ）は住みやすい ・日本語を覚えるのにさっぽろはよい（なまりが少ない） ・「札幌」だけでは国際化できない？「北海道」という都市 ・北海道ファッション？ ・雪まつりは有名。外へのアピール力 ・海外の人が住むことでもっと住みよい住みやすい街になる ・ライバルは「東京」じゃない！他と比べない	・東京、大阪とは違う「北海道」という特色を生かす必要がある ・海外の人に向けてアピールできることは雪まつり ・外国人が思う「札幌」と市民が思う「札幌」の違いがある ・「国際都市」という考え方が人それぞれ違う ・「そうだ、札幌へ行こう！」と思わせる何かが必要 ・重要だと思ったこと。住民の意見を受けること。 ・クリエイター（技能者）に札幌に来てもらう。 ・TED Idea Worth Spreading	

テーブル8	北海道の大自然なまち	
・環境がいい ・札幌市民が札幌の良さを再認識すること！ ・札幌市民と在住外国人の交流の場を設ける ・北海道みたいな町づくりのやりかたをほかのちいきにも伝えていいと思う ・知名度もっと広がったらい ・北海道のひとがらの良さをもっと知ってもらいたい ・HOKKAIDO はとてもすみやすいことをアピールしてそのかんきょうを生かしたビジネスをかいほつていいと思う。 ・北海道の人でも知らない北海道を知れたこと。 ・新しくできた創生川周辺の活性化 ・北海道の空気よさ、食べ物の美味しさは魅力 ・海外で雪があるイメージあまりない ・札幌の観光スポット発掘、ex 大倉山サイクリングロード	・国際都市→1人1人に Identity がある。ここが素晴らしいよ札幌が無い。どっちだ？ ・世界への発信力を強化 ・札幌とニセコをつなぐ活動 ・日本のアニメは有名 ・毎月のように大通公園にてイベントをたちあげるだけではダメ ・料理がおいしい ・世界に発信する力を使って、札幌の魅力を PR すべき ・札幌の人柄のよさ、マナーの良さ、親切さは好評 ・札幌市民の意識改革	

テーブル9	“じまんできる”まち！、アピールするまち、また来たい町、話し合うまち、“ぶんか”の町、道産ブランドが多い町、あたらしいまち、すみやすい町。日本人にも、外国人にも親切な町	
・すみやすいまち ・すみたいまち ・しごとがないまち ・国際直行便ふえる ・定期的なイベント→いつでも ・観光都市→国際都市 ・進学チャンス、就職チャンス↑ ・風景、美食、温泉など産業になる ・がいこく人がすくない ・すみやすい	・札幌を海外で「住みやすい町」と知られるにはどうしたらよい？！ ・札幌人はがいこく人になれてないと思います ・Information 英語がたりないです。 ・がいこく人のためのかんたんなてつづき ・札幌のビザ申請がキビシイって問題ですよね。 ・制度的に国際化に向かうためのハードルが多いのね。 ・ユニバーサルマークを増やそう。 ・働く外国人を増やす。もっと企業が外国人を受け入れる。	

◆テーブルごとにまとめられた「わたしたちが望むこれからの“国際都市さっぽろ”は〇〇なまち！」

テーブル 10	“国際都市さっぽろ”は外国人が住みたい・訪れたいまち！ ・国際感覚のある人々が
	集うまち！ 学びに行きたいまち！ ・外国人が働き易いまち！ ・世界とつながるまち！
・Information。①まーく ・iがない ・言葉の説明より絵の説明 ・言葉の説明に複数の言語有 ・外国人が自由で安全に旅行出来る ・観光＝お金 ・観光の目玉は雪まつり ・医療機関 ・発信力がない ・発信力が弱い。 ・PR ・ビジネスがない。観光だけでは国際都市になれない。 ・ビジネスを作る。 ・農業と食を結びつけて北海道独自の食文化を発信してはどうか。 ・良い変化。道内企業を始め、道内経済の活性化につながる。	・企業の意識の変化 ・治安が良い ・治安のよさ ・人々の意識の変化 ・外国の方を当たり前に受け入れる姿勢が大事 ・人に優しい ・学生（留学生）が興味をもつ仕組づくり ・札幌はまだまだこれから伸びていく気がする！！！！ ・札幌はイベントが豊富だが恒久的に行けるスポットがない ・札幌にはたくさんの良いところがあるのに一つ一つが孤立している！ ・旧市街地、新市街地が無い ・絵はがきバラ売りしていない ・留学生が多い
テーブル 11	幸せなまち→目指せプータン！！外国人が集える街。テーマがある街→ストーリー性
・食や花や自然などテーマを表に出すべき ・“札幌”をあらためて（自分の街）と考えた。 ・札幌として自慢できる何かは実はないのでは… ・親しみやすい、住んで良しの札幌だけど外国から来るための理由がない ・国際都市という形から入りすぎるのでは ・国際都市としてのテーマがない ・観光だけでなく何か新しいテーマを見出す ・同じ考えを共有していたこと。 ・形にとらわれず市民が幸せだと思う街！ ・違う視点からの意見が聞けたこと。 ・国際都市としてのテーマよりも、札幌が市民全員でがんばれることは…	・札幌に住んでいる人たちが、まず自らの生活を楽しむ。 ・ポイント（観光）がバラバラである ・外国人が働く条件を整える ・札幌の言葉はなまりがなく、留学生は勉強しやすい。 ・Life Style 魅力的 ・“国際”にこだわらない方が“国際”に近づくのでは？ ・みんなで考える街づくり
テーブル 12	心地良い、人と人が近い、おいしい、感性豊か、和閑
・重要だと思ったこと。ありのままを大切に国際都市は人と人（ありのままの生活につながりを） ・話題に出た良い変化。好きになる ・＜印象にのこったこと＞＋1 が人を呼ぶ。ささいなささいな＋1 ・札幌は良いまち ・＜話題に出た良い変化＞ ・多文化＋α→国際都市 ・＜印象に残ったこと＞国際→キワを作らない事。みんな地球人だから。 ・＜重要だと＞最高（？）接点を作る事→ありのまま＋ONE→意気同合の人⇒定住、リピーター ・印象→外国の人にとって、札幌は印象良い都市 ・変化→国際都市とは大げさなことではなく、身近な気づき ・印象→様々な国・地域の人々が知り合いになる機会が案外少ない…	・その人らしさ ・開放的なおおらかさ ・自然のすばらしさ ・進化の可能性は人 ・ありのままに、ちょっとした工夫で。 ・みんな外国人だから差別、区別が少ない。 ・交通の工夫→市内での動きやすさ ・感じ方のちがい、他の都市との比較で見えること ・重要→自分たちの事をよく知ることが国際化への第1歩！ ・たべものがおいしいまち

◆テーブルごとにまとめられた「わたしたちが望むこれからの“国際都市さっぽろ”は〇〇なまち！」

テーブル 13	人にやさしく楽しく自由で住みやすいまち。 People in kind happy freedom easy to live city
・市電の山手線。札幌駅→すすきの※中心に大通公園 ・運転が右左な車 ・自転車が二人一緒に乗る ・外国人が働ける場所が少ない ・印象に残ったこと→国によって、「住みやすい場所」の条件が違うんだと思った ・外国の本番味食物 ・外人と友達になろう！！ ・日本語と中国語の札幌 ・札幌市民の「国際都市にしよう」という意識改革が必要 ・重要だと思ったこと。仕事を増やす！！外国人も日本人にも。 ・国際都市のためには仕事がふえることが大事	・札幌 JR タワーに駐車場はいらない ・北海道は日本人でも外国人（他県）の集まり ・住みやすい条件は交通機関 ・札幌の交通機関が不便。〇が Good ・日本は自動車より自転車にきびしい ・車以外の交通の便が不便。山手線みたいな環状線があるといい。 ・札幌に住んでいる日本人が国際都市を目指すという意識が低い ・北海道を移民特区にする ・あまり日本語がうまいと良くない ・外国人にやさしいが友人になりにくい

テーブル 14	やさしい～優しくて、易しいまち～
・札幌の日本人側が変わることが大切。どん欲に海外の人から吸収して、自分たちの生活に反映させる意気込みが必要 ・日本人、外国人いろんな人が住む、多様性が必要。そのなかから新しい文化やビジネスが生まれる ・もっと交流して理解しあうことが大切。自国の料理を持ちあってパーティーを開くなど（札幌の食材はおいしい） ・国際都市になるポイント ・インフォメーションの充実 ・「1年を通して人が集まる」 ・「やさしい街」 ・やさしさ ・留学生が増えたと考え方が多様化するのでは！？ ・学生→社会人 ・札幌＝〇〇という観光スポット	・外国語で話すのがこわい ・まちがえるのがこわい ・来てもらえばかりではなく出ていくことも必要 ・さっぽろ広報 ・アプリさっぽろ広報 ・医療→ずっと住んでない人にも対応できる。 ・食べ物がおいしい！ ・日本の中でのオリジナリティを確立する。 ・オリジナリティ ・じまんでできるものがない ・交流等であたらしい IDEA とやりかた等 ・市民目線 ・多様性 ・時計台

テーブル 15	・住みやすいまち ・人に優しいまち ・ハピネスなまち
・英会話が出来ること ・国際都市と意識せずとも良いのでは… ・国際都市という字に固執しているのでは。そのままで良いのでは ・只、なるだけで良いと思う。背伸びすることなく確実に生きる幸せを見つけながら ・しやわせは求める事の多さではなく、今あるものを大切に生き様でもある（ブータンから） ・参加型の祭りを増やす ・外国人の働き先を増やす ・Wifi の普及 ・他地域にほこれるモノとは ・今、日本で勉強していますが、卒業して日本で仕事をしたいとは思っていないと外国人の学生が言っていました。 ・地球に住む只 1 人の人として…let it be Love & Peace	・食、雪 ・相手を受け入れる心 ・国は関係なく人と人とのつながり ・地元プライドを持つ ・札幌のうり（オリジナリティが必要） ・利便性 ・JR、地下鉄、道路等にはローマ字表記がありますが、バスにはありません。バスに乗った時とても不安に思ったとブラジル人が言っていました。 ・誇れるビジネス ・国際都市という意識はしない ・住みやすい ・治安が良い ・気候が良い ・人に優しい ・食べ物が美味しい

◆テーブルごとにまとめられた「わたしたちが望むこれからの“国際都市さっぽろ”は〇〇なまち！」

テーブル 16

“国際都市さっぽろ”は活気で満ちあふれたまち

- ・観光客がリピートする様な町づくり。グッズなど…
- ・外国人との交流…♡
- ・何ごとにもせっせよくせい、行動力が大切
- ・札幌が活気づくとすべてかいぜんされる。
- ・人との交流の場
- ・札幌には代表的な観光スポットがない
- ・食&よさの宣伝力UPしなければならない。
- ・旅行パックも工夫が必要
- ・札幌のアピール
- ・PR 不足
- ・札幌ならではのグッズがない

- ・日本人も外国人も“仕事がある”ことが大事。東京集中をやめて、北海道の良さをアピールして企業にきてもらう
- ・アピール下手、交流下手が少しでも楽しく交流出来るようになるとういことも…
- ・初めて参加したけれど知らない人と話せて楽しかった。
- ・日本人はとっても親切。
- ・外国人をさけている。
- ・自然と現代都市の共存
- ・観光は一時的なことなので、札幌で仕事ができればいいなと思う。
- ・積極性の重要性、空港の整備
- ・自分の住んでいる街のこと（イベント、観光など）をもっともっと知る事が大事！
- ・印象に残ったこと！どの国でも笑顔はきょうつう～。

テーブル 17

SWEET なまち！

Smile Welcome Eat Earth Stay

- ・千歳空港の国際化。もっと利用しやすく。
- ・ウェルカムな札幌
- ・国際都市になり得る要素が沢山の札幌
- ・ホームステイ（Let's PARTY）
- ・ホームステイをもっと身近に
- ・外国の人の仕事を多く。
- ・日本人、日本のイメージを認識
- ・フレンドリーな札幌
- ・お互いに知り合う、分かち合う
- ・ホームステイ
- ・みんなちきゅう人

- ・国際都市は目指すものではなく、自然となっていくもの
- ・札幌がメインのドラマ
- ・コミュニティ国際的な！
- ・住みやすい街。のんびり、優しさ
- ・文化・食の交流、分かち合い
- ・料理のこうりゅう
- ・国旗の色で Welcome！！
- ・スポーツ。雪のスポーツができる国際都市は多くない。

テーブル 18

わたしたちが望むこれからの“国際都市さっぽろ”は心の壁がないまち！

～ここから、始まる。

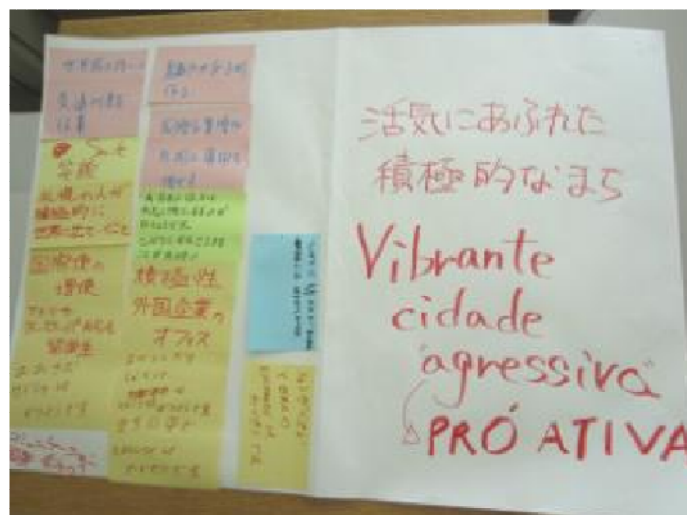
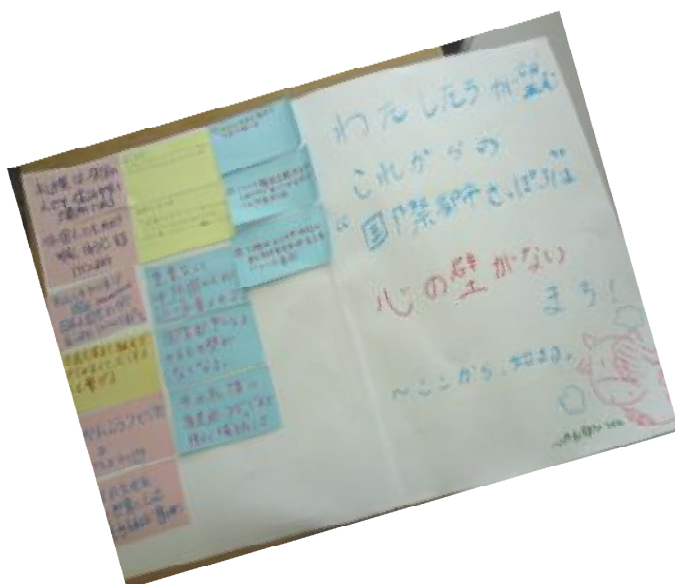
- ・札幌は外国の人でも住みやすい場所である
- ・外国人にもわかりやすくひょうじする（アイコンとか）
- ・色んな人（外国）を知る事は日本人同士のかべをこわしんらいできるようになる。
- ・交流を深めて、観光だけでなく、ビジネスにも繋げる。
- ・かんこう>ビジネス
↓
でもヨーロッパは少ない
- ・アイヌの文化をもっと世界に知ってもらえれば良いのに
- ・良い変化→もっとコミュニケーションのかべをやぶればだんだん、ビジネスとかも良くなると思います。

- ・重要だと思った事→人々が一人一人自分のかんがえがやっぱりちがうから、自分のけつろんだけでは、けつだんしてはいけない！
- ・重要なこと→外国の人がふつうに暮らせる。
- ・国際都市になる→人との壁がなくなる。
- ・今の札幌は観光>ビジネス。働く場とチャンス。
- ・①外国人の方も含めて十分に話した
- ・②こういう機会を設けること。これにより気づかされるが多かった。
- ・③国際化というか外国に目を向けなければならないという変化

◆テーブルごとにまとめられた「わたしたちが望むこれからの“国際都市さっぽろ”は〇〇なまち！」

テーブル 19	宇宙のまち
・えがお ・ふれあい ・ジャンイェジHOLLA! ・頑張りましょう! ・文化交流 ・Love&Peace ・札幌はこうつうがふべん! 高いし! ・宇宙 ・Let it be ・楽しかったです (ハングル) ・ややこしい~ ・理解 ・人とのあいさつ	・豆 ・ぶんかのこうりゅう ・こくさいとしにはなれない (どこも) ・笑顔 ・交流 ・国際都市≠観光都市 ・洗脳 ・国際こうりゅう

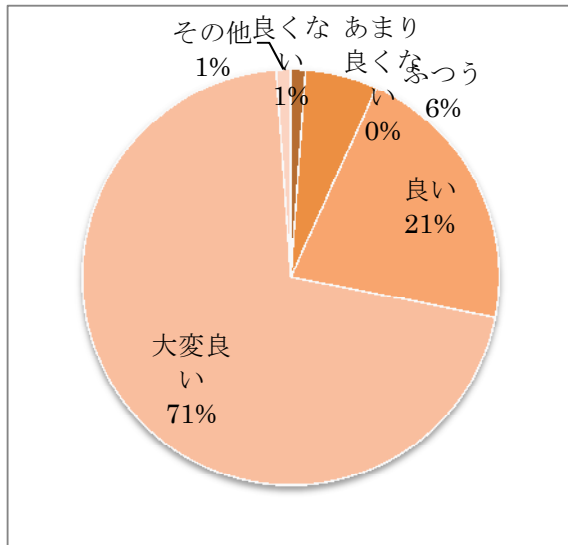
テーブル 20	活気にあふれた積極的なまち
Vibrante cidade “agressiva” PROATIVA	
・世界観を持つこと ・交通の便を改善 ・Smile 笑顔 ・札幌の人が積極的に世界に出ていくこと ・国際便の増便 ・アメリカ、ヨーロッパからも留学生 ・おおきなかいしゃはひつようです。 ・魅力がある町作る ・国際企業増加 ・外国人雇用増やす ・日本人はもっとせっきよくてきになるのがひつようです。	・さっぽろにかんこうすることがたりない。 ・積極性 ・外国企業のオフィス ・イベントだけでなくかんこうするひつようです。 ・まちの中で ENGLISH はたいせつです。 ・さっぽろにもよおしものありません。 ・日本人ははずかしがりや ・りゅうがくせいと日本人の EXCHANGE はたいせつです。



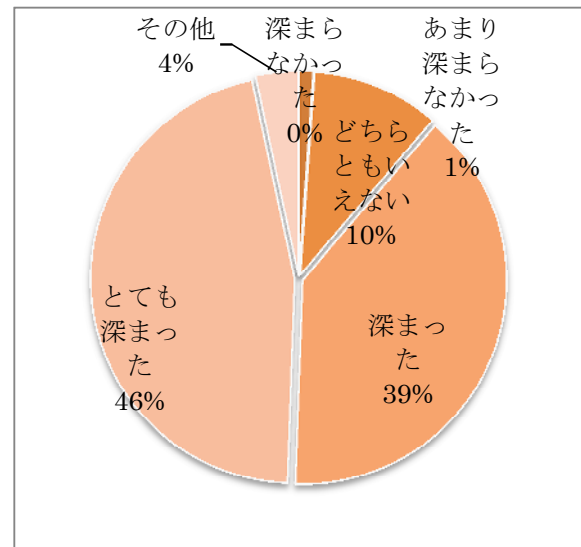
5 アンケート集計（有効回答枚数 89 枚）

◆ 内容について

(1) 参加してみていかがでしたか。



(2) 国際都市さっぽろについて考えが深まりましたか。



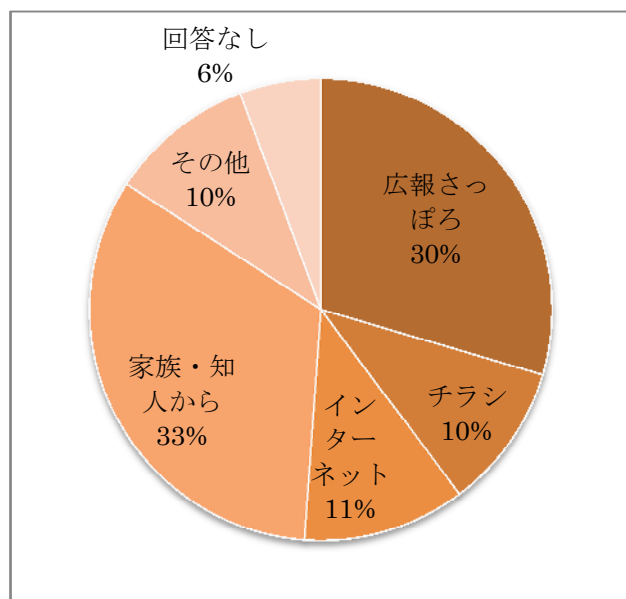
(3) このイベントに参加してみて、どんな発見がありましたか。（抜粋）

- ・札幌は外国人にとって住みやすい街なんだ！と再発見しました。
- ・今まで考えていなかった事を考えました。
- ・たくさんの人の意見を聞くことができてよかった。
- ・北海道の人でも知らない北海道の良さを知る事が出来た。
- ・市民レベルの交流があるといいです。
- ・内容というよりも班によりばらつきがありすぎ
- ・札幌の考える国際都市、やはり日本人のアピール力の弱さは皆が思う所であるという事
- ・知らない人との新たなつながり
- ・色んな人が札幌について色々考えてると思いました。
- ・他の国の文化に触れる事も出来、札幌についても考える機会も得た。
- ・直接、ちがいを実感しながら、考える、コミュニケーションすることで、日常気づかないことに気がついた。
- ・自分の国を思う気持ちはみんなおなじだなと思いました。
- ・活気づいたまちづくりには「仕事」が大事なので、北海道の良さをアピールして、企業にきてもらえると外国人、日本人ともに良い
- ・札幌の人（自分を含めて）は、外国人ともっとふれあいたいと思っているんだなあ～と思いました。
- ・色んな国の人の話を聞けて新しいさっぽろの話をきけました。
- ・札幌は国際都市かと思いましたが、インフォメーションがなく、治安が良いわりに遅れているな～と思いました。
- ・イベントの情報を広く宣伝する。
- ・いろいろな方向からの見方があるのだな。
- ・日本人以外の視点で今の札幌がどうなのかわかりました。
- ・札幌はまだまだ良い街だと思います。一番大事なのは人と人が仲よくなろうとすること！
- ・「外国人」の枠を超えて、皆同じ「人」として話し合えました。
- ・外国人の方から話を聞いて国際都市と言ってもあまりにもカンバンなどわかりにくいと知りました。

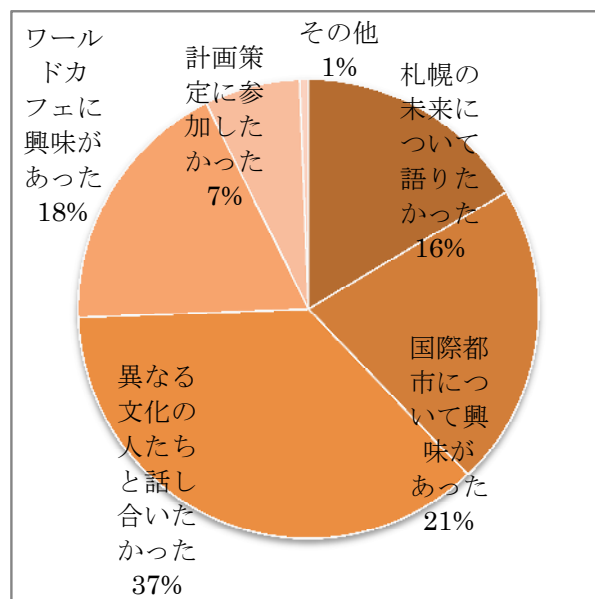
- ・さまざまな意見が出ておもしろかった。いろんな視点でとらえていること改めて札幌の良さを再認識しました。
- ・みなさんは友好で、楽しい人ばかり。新鮮な事いっぱいでした！
- ・札幌のこともっとしりたくなりました。
- ・様々な人と話ができ札幌についての理解が深まった。
- ・非常に効果的イベントになったと思います。この話が現実になってほしい。
- ・海外に興味を持っている人が多い（考えたより）
- ・知らない人と同じ問いで話を聞けるのが最高に楽しかったです。
- ・札幌には、おもしろい人がたくさんいること。
- ・札幌のいいところを再発見。それを上手に発信できれば。
- ・みんな札幌が好きなんだと感じました。もっと国際化してほしいなと思いました。
- ・札幌の良さをもっと認めることだと思いました。
- ・さっぽろのみ力を再発見した。
- ・いろいろな人を出会って、交流して、札幌という町を新たに認識しました。
- ・国際都市というテーマでは、なかなかむずかしい。札幌について、もっと語りやすいテーマ設定が望ましいと思った。
- ・「札幌はそのままで行く」というのはっけん。
- ・国際感覚を身につけたい。
- ・みんなの idea をあつまることが重要だと思います。
- ・国によって、“住みやすさ” が違うんだなと思いました。
- ・国際化に関心がある人がこんなに多いということがわかりました。
- ・多くの人が共通の意見を持っているということ。“素質がある。シンボルが必要 etc”
- ・改めて交流の重要性が分かったし、たくさん良い意見が聞けてたのしかった。

◆ 参加について

(1) ワールドカフェのことを何で知りましたか。



(2) 参加の動機について（複数回答）



(3) 今後、札幌市のどのようなイベントに参加してみたいですか？（集計・抜粋）

（国際交流イベント、ワークショップ、セミナー等）

・国際交流イベント（36）

～在住外国人とふれあえるイベント、様々な背景を持つ人と会えるイベント、インターナショナルな意見交換会、食を通じたもの、日本のみなさんとたくさんお話ができるもの

・ワークショップ（14）

～ワールドカフェ、まちづくりに関するもの、色々な人の意見を聞けるもの、人々の絆を深めるための活動

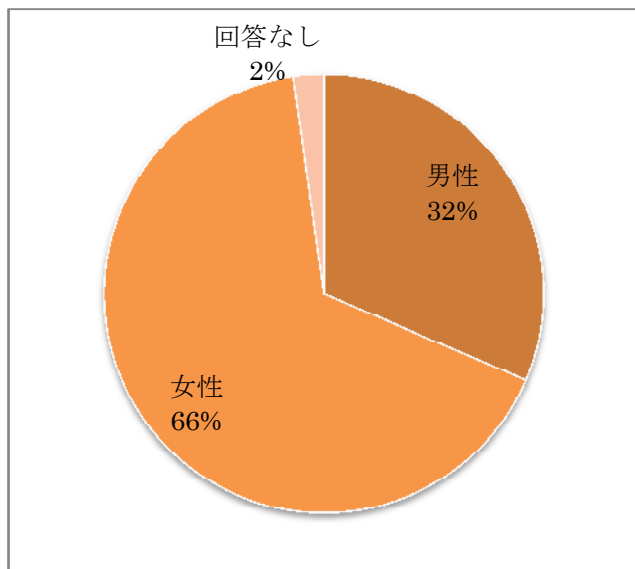
・セミナー(6)

・その他

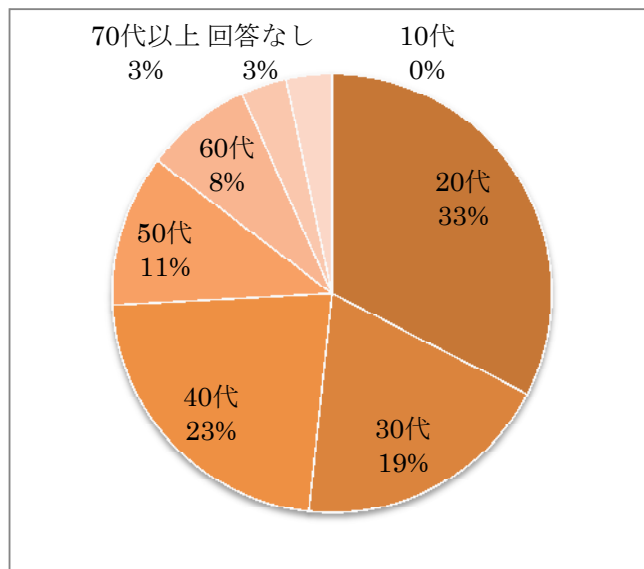
～講義式のものではなく、話し合い、分かち合い出来るイベント、インターナショナルデーの設置（年2回、大通公園）、どんなものでも興味がある、等

◆ 属性

(1) 性別



(2) 年齢



◆ 感想やご意見など（自由回答）（抜粋）

・札幌のことを改めて考えてもっと良く知る機会になりました。学生など若い人も大勢参加していて良いことだと思いました。国際交流の基本は“笑顔”。

・続けたほうが良いと思う。第2回 World Cafeはどうですか。

・楽しかったです。こうゆうきかいがもっとふえるといいです。

・札幌が国際都市だとは今は思いません。今後、住人一人ひとりのわくをどう取っていくかがカギだと思う。自然にもっと目を向けてほしい。世界の良い所にもっと目を向け札幌の考え方じたいをかえる必要があるのだと思う。カナダのBANFFという町は、山の中にありながら動物（クマなど）と上手に共存している。そういう良い所を上手に取り入れてほしい。札幌の街と自然の近さは世界の人のあこがれだけど住むには難しく近づいてこれていない。アウトドアな街作り、ショップ、公園にスケボーパークなど、世界にはふつうなこうけいが無いのがさみしい。カナダのウィスラー以上にアウトドアな街作

りができるのは札幌だと思います。国際都市目指してがんばりましょう。

- ・もっとワールドカフェにきょうみが出ました
- ・年配の女性と中国人が仲悪く、中国人が途中で帰って、雰囲気が変わった。
- ・人と出会いもあり、楽しい時間でした。ありがとうございます。
- ・このような良いイベントと結果をどんどん発信して欲しい。
- ・様々な話し合いが出来て楽しかった。札幌の特徴を再確認出来た。が、テーマが難しすぎると思った。ああいったテーマだと、抽象的な結果にしかないと思う。あと、当選のメールはもう少し早く下さい。お願いします。
- ・色々な人と話してみて、札幌のいい所や悪い所を知り、自分にもすごく勉強になりました。また、こういった交流があれば是非参加したいです。
- ・今回参加してとてもよかったと思います。少しでも日本のみなさんと交流ができ、文化やかいぜんすべき問題など話し合えてとても楽しかったです。新しい発見もあり最高の一日になりました。
- ・気軽に話せて良かったです！
- ・色んな人の意見を聞けて、また新しいさっぽろの一面を見れました。またきかいがあったら参加したいと思います。
- ・異年代、異文化の方と知り合えてうれしかったです。ヨーロッパの都市のように人々が街角でつどえる街であって欲しい。トラム（市電）、市内フリーパス（無料）等、みならわなくてははいけません。
- ・Facebook ページも作ってください。
- ・海外の方と freetalk の時間があればよかったと思いました。又、このような企画をしてくださいませ！
- ・もっとこういうイベントがあつていいかもしれないと思った。各随所にインフォメーションセンターを。市民と観光旅行者が交流できる場があればいいと思った。共に体験型（チーズづくりやサイクリングなど）ホテルや旅行会社を巻き込んだイベントづくりを。
- ・このようなワールドカフェは年何回も行って下さい。
- ・本当にありがとうございます。楽しかった。またワールドカフェあつたらいきたいです。
- ・外国の方や普段かわりのない年代の方と話せて、とても充実した時間を過ごせました。もっとこういう場があればと思います。
- ・楽しかったです。いろんな考え方を持っている人が多く、自分にとってもすごい刺激になりました。また機会があればぜひお知らせ下さい。
- ・感動しました。初めてこのような活動を参加しますので、感動しました。
- ・札幌についてゆっくり考える機会が与えられて楽しかったです。札幌が国際都市になれるように意識を変化させていきたい。
- ・すごく楽しく発見のある時間をすごすことができました。まだまだ未来のあるまちに住めて嬉しいなと思いました、
- ・ホームショートステイの広報があってもいいですね。
- ・いろいろな人の意見を聞くことができ楽しかったです。
- ・もっとテーブルの交換があっても良かったのではないかと思います
- ・札幌頑張ろう！
- ・もう少し、日本人と外国人の方々がふれあえる機会を作ってほしい。